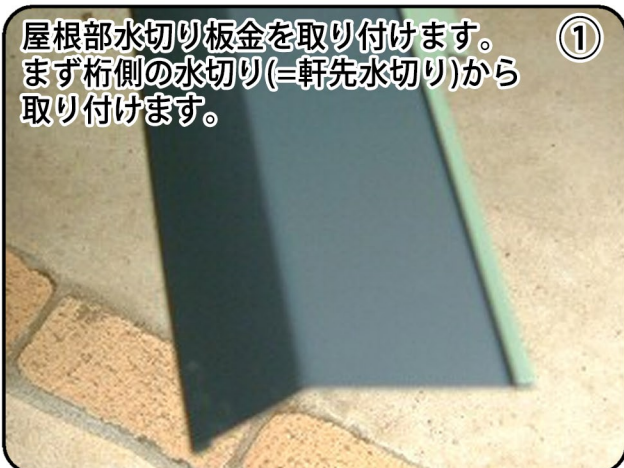


## ■ 4-1 桁側と妻側の水切りの取り付け

① 屋根部水切り板金を取り付けます。  
まず桁側の水切り(=軒先水切り)から  
取り付けます。



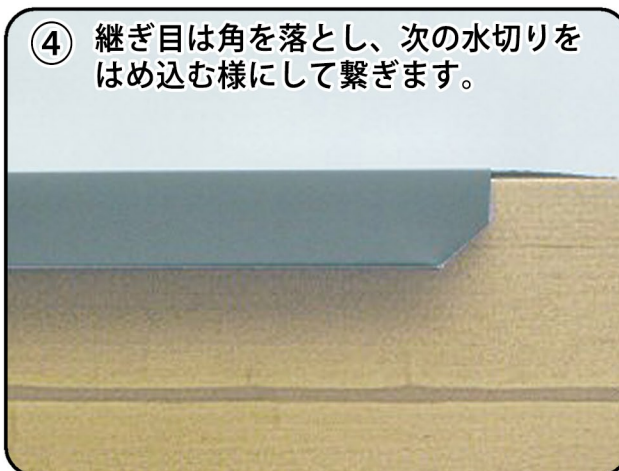
② 桁側の端に水切りを釘(38mm)で打ち  
付けます。



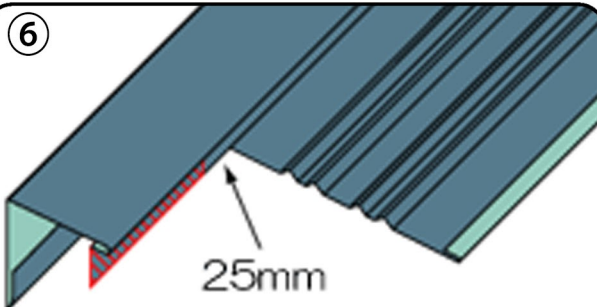
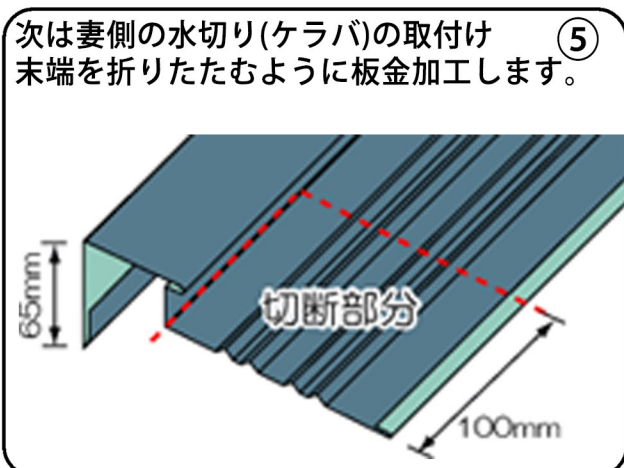
③ 桁側の水切りは鼻隠し板より少し浮いたようになります。ぴったり折り曲げてつける必要はありません。



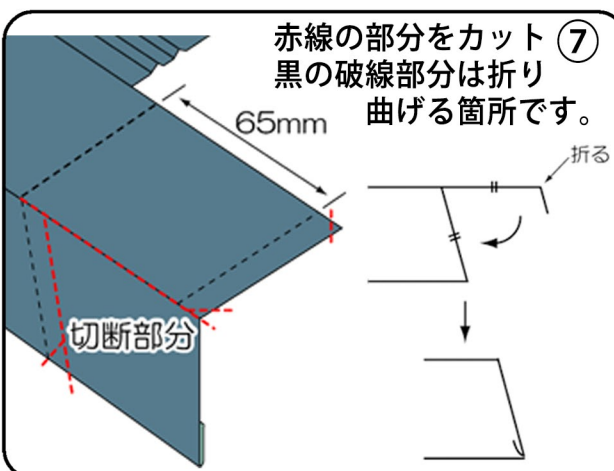
④ 継ぎ目は角を落とし、次の水切りを  
はめ込む様にして繋がります。



⑤ 次は妻側の水切り(ケラバ)の取付け  
末端を折りたたむように板金加工します。



カット後、25mmを残して赤斜線部を折り  
曲げ平らにするか、切り取ります。

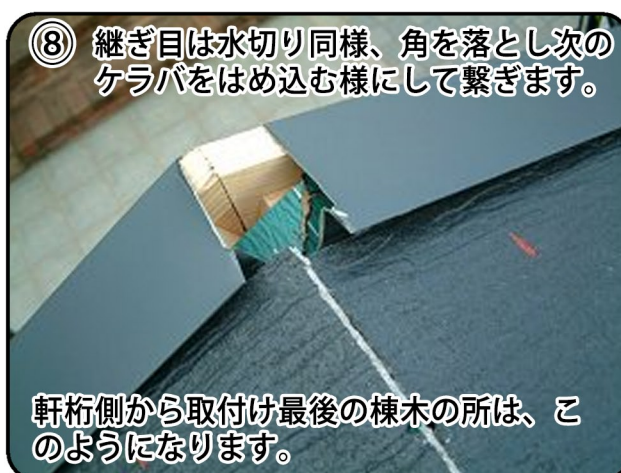
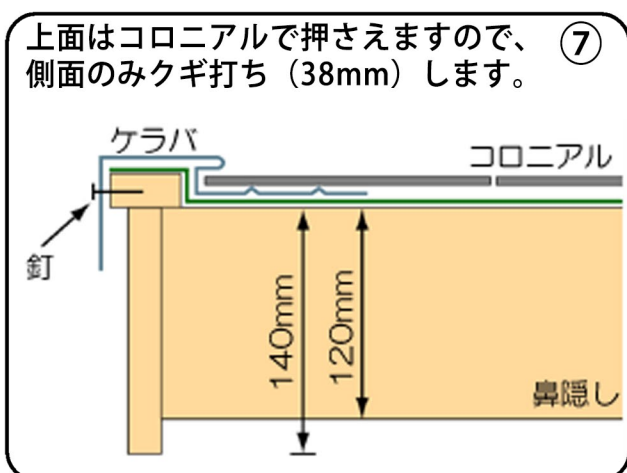
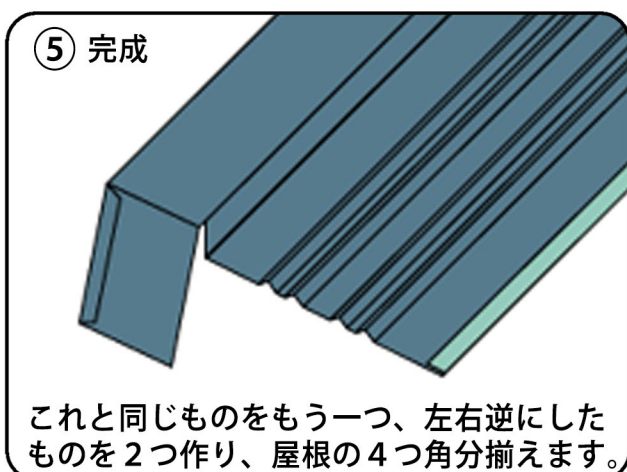
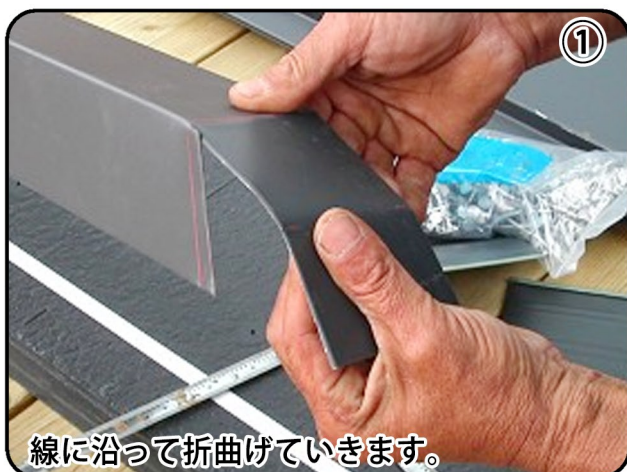


⑧ 必要に応じて金切鋏でカットしたり  
ゲンノウで叩いて加工します。





## ■ 4-2 妻側の水切り(ケラバ)の取り付け





## ■ 4-5 棟包み板金の取り付け

